

複眼の発想（平成 31 年 4 月 17 日更新）

31 期生の学ぶ内容にも、徐々に変化が現れてきました。基礎的な内容から、実習を踏まえた応用への序章的な内容に切り替わってきたのです。

先週末から取り組んでいる経営戦略に関わる複数の演習では、後半の経営診断 2 のステップで使われるプロセスやフレームを用いて、本格的な経営診断～戦略策定の全体像を学んでいます。

本日はその最終段階の経営戦略策定演習です。およそ 1 週間という短期間に、個人ワークからグループワーク、そしてグループ発表と質疑応答、さらには講師からのフィードバックが 3 回繰り返されます。多面的に意見を取り入れながら複眼の発想が身につけていきます。

この間、グループメンバーは固定されているので、チームワークは抜群です。お互いの気づきを共有し、新たな発見を取り入れてすぐに応用することで、ぐんぐんと理解が進んでいきます。

